

【New Face がっちりPRIO】  
（有）ティー・エヌ・ピー  
企画・デザインから納品までを  
トータルにご提案

【がんばりMASSEI】  
太平洋ホール工業（株）  
創立55周年を創業と位置付ける

【例会レポート】第1回 組合員例会&マーケティングセミナー  
「存在価値を高めるための  
変化を支援する」  
【特集】  
「Print4.0」具現化への道示す  
drupa 2016開催



ホームページがリニューアルしました!

 大阪府印刷工業組合  
<http://osaka-pia.or.jp/>

8  
2016



お店をパッケージにすれば  
宣伝効果バツグン!

## ユニーク パッケージ

店舗や人物、動物、キャラクター、乗り物  
などをパッケージ化いたします。  
ノベルティやギフトなど様々な  
用途に活用いただけます。



キャンペーンや  
期間限定の商品  
ギフトに  
おすすめです。

かわいい店舗の  
形だとお土産  
として話題性が  
広がります。



Original Package  
お店の特徴を引き出した  
オリジナルパッケージを  
作成します!



画像や資料をお送りいただければ、  
紙器パッケージのデザイナーが  
ユニークな形状のパッケージを  
ご提案させていただきます!

※著名な建物や乗り物等をモチーフにする場合は、商標登録の確認、管理団体の許可が必要です。

2016年(平成28年)8月5日発行  
第62巻第8号 通巻第695号  
発行所/大阪府印刷工業組合  
大阪府東区中野町4-4-2

発行人/作道孝行

電話06-6353-6000(代)

定価300円(税別)



今年もJ・P情報・印刷産業展が6月23日から3日間、南港のインテックス大阪で行われました。本展示会で当組合は主催者側と交渉し、2コマの枠を特別にご提供いただきました。

2年前の組合員増強キャンペーンで入会いただいた新組合員の皆様に、目に見える形で入会して良かったと思ってもらえることはないかと考えた結果、このような展示会に出展しやすくし、営業活動をしてもらい、商品の紹介、会社の広告、社員の結束、市場の声を聞くなどの目的を達成してもらおうと企画しました。

出展者の選考は、キャンペーンで入会いただいた組合員のうち広報誌「PRI・O」に寄稿いただいた組合員の中から希望を募

り、組織サービス委員会が2社を選ばせていただきました。出展された内容や感想は本誌の14、15ページに掲載されているのでご覧いただければと思いますが、積極的に営業活動することを体験してもらえたことが組合員様にとって最大のメリットであったのではないかと考えております。

来年以降も引き続き企画していきたいと思っております。ぜひとも多くの組合員様に手を挙げていただけて入会メリット、企業活性化の起爆剤として活用いただければと思います。来年は4月19日、20日「JP2017・ICTと印刷展」と名称も改まり、会場も中央区の「マイドームおおさか」で行う予定です。よろしくお祈りします。



## J・P展と入会メリット

大阪府印刷工業組合  
副理事長 岡本 隆之

## CONTENTS

- 2 【例会レポート】第1回 組合員例会&マーケティングセミナー  
存在価値を高めるための変化を支援する
- 6 【特集】「drupa 2016 開催」総括レポート/参画レポート
- 12 【New Face がっちりPR!】(有)ティー・エヌ・ピー
- 13 【イベント】JP2016情報・印刷産業展
- 16 【委員会レポート】
- 18 【組織サービス委員会】共済PR
- 19 【組織サービス委員会】オフセット印刷作業技能検定 実技試験
- 20 【マーケティング委員会】大印工組 MUDグランプリ 作品募集
- 21 【人材人財】ウチのイチ押し君
- 22 【がんばってMASSE!】太平段ボール工業(株)
- 24 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 26 【支部長会レポート】各支部の現状と新体制について
- 28 【支部だより】
- 29 【技術情報】(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)
- 30 【協議会レポート】近畿地区印刷協議会/  
大阪印刷関連団体協議会
- 32 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】
- 33 【うちのコ自慢(人間以外)】
- 34 【連載】知ってはりまっか大阪

「PRI・O」今月号の用紙は、  
**シルバーダイヤDRY**  
(塗工紙・104.7g/m<sup>2</sup> A/Y (57.5))  
です。(表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供：日本製紙(株)  
関西営業支社 印刷用紙グループ  
TEL.06-6363-7184

記事・取材協力：(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)/デザイン・制作：(有)ティーズ/校正：富士精版印刷(株)/印刷：伸光洋紙(株)

インバウンド対応情報発信ツール

# MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



# インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす  
多彩で豊富な機能を搭載

- 配信効果測定
- 配信エリア指定
- 閲覧履歴による表示最適化
- 動画・音声リンクの埋込み
- テキストウィンドウ表示



自動翻訳で最大6言語に対応



www.morisawa.co.jp

詳しくは

モリスワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。



2016大印工組スローガン

# 「存在価値を高めるための 変化を支援する」

開催:平成28年7月13日(水) 午後5時～ 太閤園「ゴールデンホール」



山崎委員長



高本副委員長



山本委員長



山本議長



木原委員長



家田委員長



会場風景

要な情報を与えるべく、大印工組が参加者へダイレクトに情報などを提供する場としていくとし、組合員の積極的な参加を求めた。

続いて、各委員長(副委員長)および大青協議長による活動内容の説明があった。

**マーケティング委員会(山本委員長)**  
「POTENTIAL(強みづくり)」を引き出すためのマーケティング活動を支援する。(長所をより生かす)

**経営合理化委員会(高本副委員長)**  
組合員企業のみならずのものづくりにお役に立てる情報を発信する。(見える化・生産性向上・印刷技術を中心に発信)

**組織サービス委員会(山崎委員長)**  
共済事業の周知と加入促進、各種認定制度の取得拡大と組合員へのサービス向上を目指す。(福利厚生(交流)事業の実施)

**例会運営委員会(家田委員長)**  
組合員同士の交流と親睦による委員会活動の支援と活性化を図る。(年間4回の組合員例会を開催、各委員会の後方支援)

**広報特別委員会(木原委員長)**  
コミュニケーション強化のためにコンテンツの充実と情報発信力の向上を目指す。

平成28年度 第1回 組合員例会 & マーケティングセミナーが7月13日(水)午後5時より、都島区の太閤園「ゴールデンホール」にて、参加者約170名のもと開催された。

第1部では家田委員長の開会挨拶の後、作道理事長が「2016大印工組運営」について説明。2016大印工組スローガンを「存在価値を高めるための変化を支援する」とし、活動を実践する各委員会のコンセプトについて説明を行った。また、組合員例会について「必要ならに必ず」



組合員例会司会の満谷氏



作道理事長

上を目指す。(広報誌「PRI-O」の発刊)

**大阪青年印刷人協議会(山本議長)**  
自社の魅力を最大限アピールし、楽しみながら学び、何でも相談できる仲間になる。(各会社見学および定例会の開催)

第2部では、まず、(株)シー・レップ代表取締役社長 北田浩之氏が基調講演を行った。経営者には、課題発見能力が欠かせない。課題とは、「未来のありたい姿」と「現状」の差である。したがって、ビジョン作りが必要である。ビジョンのないところに正しい経営(戦略)は生まれえない。経営者は未来を語ろう。見えない未来に対し、勇気と自信を持って進むべき道を決める必要がある、この話で締め括った。

続くセミナーでは、(株)GIMS取締役コンサルタント 寶積昌彦氏が全6回の1回目として、「時代を読み、自らを知り、改革のスタートを切る！」と題して事例を交えながら話された。

午後8時、浦久保副理事長の総括と閉会挨拶で閉幕した。(報告/例会運営委員会 長野陽二)



なまところ、経営なし、経営者のビジョンの数だけNo.1の経営があるという言葉が鮮明に記憶に残った。

続いて、同じくJAGAT講師であり、中小企業診断士でもある、(株)GIMS取締役コンサルタント 寶積昌彦氏のセミナーが始まった。ビジョナリーカンパニー(偉大な企業)と呼ばれる企業であっても必ずしも繁栄し続けるものではない。慢心から始まる衰退の5段階を歩んでしまうと、上場を果たした企業であっても破綻してしまうということを、自らが社員として経験を積んだ印刷機メーカーH社の事例をあげて分かりやすく解説。「自社にその兆候がないかを注意深く見なくてはならない。そして自社の強みとチャンスを考えるため、内部環境と外部環境を客



マーケティングセミナー司会の青山氏

観的に分析し、自社なりの戦略を立てる必要が今の時代には不可欠だ」ということを述べられた。

お話の後で、「ライバルを意識する」という今回の課題が発表されセミナーは終了。

最後に、浦久保担当副理事長の挨拶があり、「今存在しているということは、強みや評価される部分があるということだ。これからはそれをしつかり意識をして行動しよう。そうすればきっと何かが変わり未来が開けていくはずだ」と締めくくった。

このマーケティングセミナーを通して、現在地(自社の現状)から目的地(ビジョン)に行く方法(戦略)を明確にし、行動していきける企業になっていくと強く感じた。

(報告/マーケティング委員会 矢田幸史)



浦久保担当副理事長

# マーケティング委員会 2016年度 組合員例会 マーケティングセミナー始動!

講師:株式会社シー・レップ 代表取締役社長 北田 浩之氏  
株式会社GIMS 取締役コンサルタント 寶積 昌彦氏



講師の北田氏



講師の寶積氏



会場風景

## 第2回 組合員例会 および デジタルプリンティングセミナーのお知らせ

### ●第2回 組合員例会

日時: 9月7日[水] 18時より 場所: 太閤園「ダイヤモンドホール」

第1回に引き続き、組合本部からのお知らせ・メッセージとともに、支部や各組合員の皆さまからダイレクトに情報を展開いたします。さらに、経営合理化委員会主催のデジタルプリンティングセミナーのプレ・セミナーでとっておきの情報を披露させていただきます。

### ●デジタルプリンティングセミナー

日時: 9月7日[水] 18時30時より 場所: 太閤園「迎賓館」2階

セミナー参加社: リコージャパン(株)、コニカミノルタジャパン(株)、富士ゼロックス(株)、  
キャノンプロダクションプリンティングシステムズ(株)

各社2テーマ(合計8テーマ)のセミナーが行われます。

\*セミナー終了後には懇親会を予定しております。

デジタル印刷機を利用する分野は益々広がり、印刷におけるマーケットシェアは年々拡大しています。デジタル印刷機の技術革新は目覚ましく発展しており、新たなビジネスモデル、儲かるビジネスが数多く出てきています。

今回は、リコー、コニカミノルタ、富士ゼロックス、キャノンの4社をお招きし、各社のデジタル印刷機の特徴や、デジタル印刷機を生かしたビジネスモデルの成功事例についてのセミナーを行います。

組合員にダイレクトかつスピーディーに情報を伝える!という命題をクリアするため、今年度より、支部長ではなく全組合員が一堂に会する組合員例会が開催された。会場には約170名が集まり、席はほぼ満員の大盛況であった。

第1部の例会が予定どおり終了し、青山マーケティング委員の司会で、2年・計6回にわたる前例のないマーケティングセミナーがスタートした。まず山本マーケティング委員長が挨拶し、マーケティング委員が攻めの部分を担うこと、セミナーは20名以下の小規模な会社をターゲットにしていることを伝え、自社の強みを生かして『勝とう!』と、穏やかにして、力強い意志をみんなに伝えた。

その後、マーケティング委員会委員でもあり、JAGAT講師でもある、(株)シー・レップ代表取締役社長 北田浩之氏の基調講演が開始。北田講師の話は数値に基づき理論的で、印刷業界だけが斜陽ではなく、厳しいのは製造業全体であるということ、頑張るだけで夢が叶う時代は終わり、自ら夢が叶う答えを作り出さなければ生き残っていけない時代にシフトしたことを知らされた。ビジョ



# 来場者26万人。デジタル印刷分野で多くのトピックス誕生

「Print 4.0」具現化への道を示す  
**drupa 2016**

次回は2020年6月23日~7月3日



ホール17を独占したHPブース



B1ナノグラフィック印刷機3モデルを発表したランダブース



4500人減の26万人。ただ、会期が3日短いことを考慮すると、1日当たりの来場者数は増加している。

半世紀以上にわたるdrupa成功の鍵は、2つあるとされている。まず1つ目は、来場者の多くが、自社の投資決定に発言権を持っているということ。今回も、来場者における経営幹部(投資の最終決定者および共同決定者)の割合が2012年の55%から75%へと増加している。主催者は、「来場者全体の54%が具体的な投資計画のもと来場」「29%が会期中に発注」「30%が閉幕後に発注を計画」といった成果を公表し、drupaがビジネス上の重要な意思決定のためのBtoBトレードショープラットフォームであることを強調している。

もう1つは、来場者が国際的であること。つまり海外からの来場者が多いということだ。これはdrupaのステータスを物語る大きなポイントである。今回も海外からの来場者は全体の76%に達し、2012年から16%増加。このうち、とくにアジアからの来場者が17%(2012年は13.6%)に達し、インドからが5%、中国からが3%となっている。その他、74カ国からおよそ1900

世界最高峰の印刷・クロスメディアソリューション専門メッセ「drupa 2016」が6月10日、「Print 4.0」の潮流を明確に映し出すとともに、その先にある印刷ビジネスの成功に向けた多くのメッセージを残して閉幕した。会期を14日間から11日間に短縮した今回の来場者は、前回比5万4500人減の26万人(188カ国)。「Print 4.0」の中核的な技術要素となるデジタル印刷ソリューションが予想通り活況を呈し、ここから多くのトピックスが生まれた。なお、会期中に開催期間を4年サイクルに戻すことが発表され、次回のdrupa開催は、2020年6月23日から7月3日までの11日間に決定している。

## Touch the future! 今回SHOWN

1951年の第1回開催から今回で16回目を数えた「drupa 2016」。そもそも「drupa」は、ドイツ語で「印刷」を意味する「druck」と、「紙」を意味する「papier」を併せて略したもの。4年に一度開催される「印刷産業のオリンピック」とも言われ、世界4大印刷機材展とされる他のIPEX(イギリス)、PRINT

人のジャーナリストもdrupaの取材に訪れている。

## デジタル印刷は「B1サイズ対応」

drupa 2016によって印刷産業のメガトレンドとなった「Print 4.0」という概念。このもとなるのは、2011年にドイツ政府が打ち出した、製造業の高度化を目指す戦略的プロジェクト「Industry 4.0」だ。これはIoT(Internet of Things:モノのインターネット)を基盤にした製造業の最適化による「スマートファクトリーの実現」を意味し、これをひとつの産業「印刷」に当てはめたのが「Print 4.0」である。

この概念の具現化を11日間限定で試みた、世界最大のスマートファクトリー「drupa」では、主に、印刷、包装、マルチチャネルコミュニケーション、3D印刷、機能性印刷、グリーン印刷における近未来の刺激的なトレンドが示され、「Print 4.0」の中核的な技術要素で、これら6分野を横断するプラットフォームとしてその存在感を高めるデジタル印刷ソリューションが、予想通り活況を呈した。

同分野の最大の焦点は、「B1サイズ対応」である。方式を問わ

(アメリカ)、IGAS(日本)と比較しても、出展社数、参加国数、展示面積、来場者数のいずれをとっても群を抜く規模を誇る。世界の印刷関連機器・資材メーカーの技術・製品開発は、このdrupaに照準を合わせたスケジュールが生まれ、これまでも印刷産業の革新的テクノロジーの多くが、このdrupaから発信されてきた。世界の印刷メディア産業全体に最も経済的・技術的影響を及ぼす地球規模の印刷産業イベント、それが「drupa」である。

今回は、「テーマ」Touch the future」を掲げ、会期を14日間から11日間に短縮するとともに、開催期間を4年から3年へと変更することを前提に、新たな戦略・ブランディングのもとで準備が進められてきた。結果、世界54カ国から1837社がエントリー。デュッセルドルフ見本市会場の全19ホールを使用し、実質展示スペース15万5000平方メートルの規模で開催された(drupa 2012は、52カ国1844社16万5159平方メートル)。展示面積ベースでは、2000年ミレニアム記念となった第12回に次ぐ5番目の規模である。

来場者は、drupa 2012の31万4500人に対し、およそ5万

ず、B1サイズ対応デジタル印刷機が相次いで発表され、その印刷デモには毎回黒山の人だかりができていた。

また、特色を補完するためのプロセスカラー+多色モデルや厚紙対応、軟包装対応モデルの発表も相次いだ。とくに紙器パッケージ印刷用途をターゲットとしたものが非常に多く、今回発表されたB1サイズ対応モデルの多くも紙器パッケージ印刷向けを謳っている。

## 再び4年周期開催へ

メッセ・デュッセルドルフは会期中、「drupa」の開催周期を4年サイクルに戻すことを発表した。この決定に伴い、次回の開催は、2020年6月23日から7月3日の11日間となる。

メッセ・デュッセルドルフでは昨年2月、以前から協議してきたdrupaの3年周期開催を決め、現在開催されているdrupa 2016も、3年周期開催を前提とした新たな戦略プランディングのもとで準備が進められてきた。

今回、この決定を覆す形で4年周期へと戻すことになった。

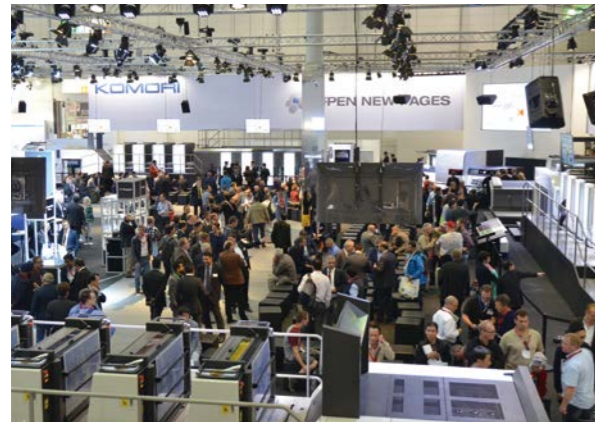
(取材/印刷時報社)



## “Open New Pages”のテーマでdrupa 2016成功に終わる

株式会社小森コーポレーション

KOMORIはオフセット印刷機だけでなく、デジタル印刷機、ポストプレス、プリンテッド・エレクトロニクス、資材・機材、これらすべての製品を通して、お客様と共に印刷の新しい可能性を広げること、全ての事柄や機能をつなぐことで生まれる新しい価値とソリューションを提供し、より豊かなコミュニケーションを実現することをめざしています。drupa 2016では、メインテーマに昨年のIGAS 2015と共通の“Open New Pages”、サブテーマを“Connected Print”として出展しました。



ブースでは、新製品2機種を含む4台のオフセット枚葉印刷機(すべてにH-UVを搭載、うち1台はH-UV L(LED))、枚葉インクジェットデジタルプリンティングシステムImpremia IS29、枚葉ナノグラフィックプリンティングシステムImpremia NS40、断裁機Apressia CT137を展示したほか、さまざまなコーナー展示でKOMORIの取り組みをご紹介します。

実演では、次世代へ向けたコンセプト“Connected Print”のもと、オフセットとデジタル、ハードとソフトなどをつなぐことで生まれる新しい価値や可能性を示すトータルソリューションの提案を行いました。特に今回正式に販売を開始したImpremia IS29や、今回初披

露の新しい印刷システムImpremia NS40の実演は大盛況でした。



ほかに、最新のICT技術を用い、印刷製造プロセスを「つなぐ」ことによって、工程の見える化、自動化、省力化を実現し、印刷会社の生産性の向上を強力に支援する印刷機メーカーKOMORIならではのソリューションシステム群KOMORI ICT Solutionsのプレゼンテーションも行いました。



おかげさまで、KOMORIブースは連日大変多くのお客様にご来場いただき、大盛況のうちに終えることができました。これからもKOMORIは、お客様の新しいページを開くための鍵やヒントを取り揃え、最適なシステムとソリューションをご提案していきます。

## 「インクジェット」と「省資源」を軸とした革新的ソリューションに各国から熱い注目

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社



富士フイルムは、『Value from Innovation』のスローガンのもと、過去最大規模となる2,020㎡のブースを出展。「新」「技」「結」を出展テーマに掲げ、インクジェットをはじめとする革新的技術と、省資源ソリューションなどの既存技術、お客さまへのサポート力、そしてそれらのシナジーによって生み出すさまざまな価値を、4つのゾーンに分けてご紹介しました。



### ■Commercial Printゾーン

デジタルプレスコーナーでは、B2枚葉インクジェットデジタル印刷機『Jet Press 720S』を、『XMF』や後加工機などと連携させながら、書籍やカレンダーなどの製作を披露しました。また、輪転タイプのインクジェットデジタルプレスと、EPAC社の先進オートメーションシステム『E2テクノロジー』を組み合わせ、次世代の印刷工程を示すソリューションコンセプト『5Dプリンティング』を発表し、多くの来場者から注目が集まりました。



Jet Press 720S

SUPERIAコーナーでは、明確な省資源効果で収益性向上に貢献する『SUPERIA』の導入メリットをアピールするとともに、新ラインアップとして、UVインキ適性・耐刷性を高めた完全無処理プレート『SUPERIA ZD』をご紹介します。

### ■Wide Formatゾーン

ハイエンド機からエントリーモデルまで幅広いラインアップのワイドフォーマットインクジェットプリンターを出展。中でも、現在最も市場ニーズが高い「3.2m幅」に対応する『Acuity LED 3200R』



Acuity LED 3200R

『Uvistar Hybrid 320』の2機種は、とくに大きな反響をいただきました。サンプルコーナーには、ホワイトインクやクリアイン

クを効果的に活用した立体感のある製作物など、多様なサンプルを展示し、用途の幅広さ、品質の高さをご紹介します。

### ■Package Printゾーン

フレキシ印刷における「省資源」を実現する『FLENEXシステム』を中心に出展。高級感あふれる高品質な軟包装サンプルを多数用意し、溶剤レス化を実現する水現像版『FLENEX FWシリーズ』および製版システムの特長をご紹介します。



MJP20W

また、海外初公開となった軟包装用UVインクジェットプレス『MJP20W』も注目の的。PET基材を用いたバリアブル印刷のデモを実施しながら、デジタルプレスならではの機動力と、富士フイルム独自のUVインクジェット技術『EUCONテクノロジー』がもたらすさまざまなメリットについて解説しました。

### ■FUJIFILM Inkjet Technologyゾーン

インクジェットヘッド、インク、画像処理、そしてその統合技術から成る『FUJIFILM Inkjet Technology』(FIT)を、多種多様なサンプル展示や技術解説によって紹介。商業印刷、パッケージ印刷、サイネージ、産業用印刷など、さまざまな分野への技術展開の可能性を訴求しました。



FITゾーン



## drupa2016 リコー ブースレポート

3回目の出展となる今回のdrupa2016は、“Open New World”をテーマに、デジタル印刷機を活用した新たなビジネスモデルを提案した。

出展機種全てのプリンターに前後処理機をインラインで接続。「RICOH Pro C9100」にデュプロの長尺中綴じ製本、「RICOH Pro C5100」にCITOの封筒給紙、「RICOH Pro C7100」にPLOCKMATICの角背中綴じ製本、「RICOH Pro VC60000」にフンケラーのカッターを接続した提案を行った。



VC60000

特に注目を集めたのは、インクジェット連帳タイプの「RICOH Pro VC60000」とそのアプリケーションだった。フンケラーの後加工機を連結した実機を展示し、書籍印刷の実演を披露。

RICOH Pro VC60000は、紙の蛇行を検知してヘッド位置の自動調整を行う。にじみや裏抜けがしにくいリコー顔料インクと1,200dpiの高解像度により高画質を実現する。生産性の面もこれまでの120m/分から150m/分に主力速度を向上。用紙表面にプレコーティングを施すユニットが搭載されており、オフセットコート紙などにも印刷できる。

オンデマンドプリンターC9100シリーズからはC9110を出展。同機は本体構造を作像部と定着部の2つに分離した新プラットフォームを採用し、定着の熱による作像への影響を大幅に軽減する。また、濃度変動を検知し、自動的に補正するオートイメージキャリブレーションシステムを搭載。新開発の表裏画像倍率自動補正センサーは、ジョブ内の熱などによる用紙の収縮を検知し、倍率補正を自動的に行う。

## リコージャパン株式会社



C9100+Duplo

会場ではカラー・モノクロともに130ページ/分(A4ヨコ)の高い生産性だけでなく、搬送部をオープンに見せて厚紙対応力の高さなどの特徴を強調した。

オンデマンドプリンターRICOH Pro C7100では得意とする長尺印刷を訴求した。同機は独自の新開発画像処理技術を採用し、高画質や高生産性、幅広い用紙への対応力を実現。さらにホワイトトナーとクリアトナーに対応(オプション)する。

ブースでは給排紙共に長尺対応し、用紙方向を横向きに指定したまま中綴じが出来るWatkissのスクエアブックレットメーカー「POWERSQUARE224」と接続。不動産や自動車、観光分野で要望の多い、正方形のパンフレット印刷を提案した。



蛍光トナー

将来的な技術を発表する場でもあるdrupa。Pro C7100対応の蛍光トナーのサンプルも展示され、好評を博した。

全世界のお客様に  
RMGTの新技术とメッセージを紹介

5月31日～6月10日まで11日間に渡って国際印刷・メディア産業展「drupa 2016」が開催されました。当社(RMGT)は16号館、ブースNo.D24に出展し、「ともに、世界へ彩りを。」を展示会テーマとして、新しいシンボルマーク、コーポレートメッセージ、および新デザインに統一した印刷機を世界に向けて幅広く紹介しました。

RMGTブースでは、LED-UV乾燥装置を搭載した菊全判オフセット印刷機RMGT 10とA全判オフセット印刷機RMGT 9、B2判液体トナー方式デジタルオフセット印刷機RMGT DP7の3モデルを出品し、「自動化」、「短納期」、「不良ゼロ」という市場のお客様の課題を解決するRMGTのソリューションをご提案させていただくことができました。



RMGT 10(1050LX-6+LED-UV+CC)のデモンストレーション



RMGT 9(920PF-8+LED-UV)のデモンストレーション

RMGT 9のデモンストレーションでは、LED-UV乾燥装置による両面の即乾印刷を、RMGT 10のデモンストレーションでは厚紙印刷の自動連続運転と、LED-UV乾燥装置による5色+ニスコーティングの印刷を行いました。どちらのモデルにも新開発の印刷品質管理システムPQS-D(参考出品)を搭載し、損紙の流出を抑制するPQS-Dのメリットを紹介しました。

デジタルオフセット印刷機RMGT DP7(参考出品)では極小ロット印刷とバリエーション印刷のデモンストレーションを行い、デジタル印刷機に対するRMGTの取り組みをご紹介することができました。



RMGT DP7(DP790)のデモンストレーション



展示コーナー

展示コーナーでは、RMGTの会社概要を動画やパネルで紹介しました。また、全世界のお客様の導入機で印刷した高付加価値の印刷物を展示するとともに、LED-UVの展示コーナーを設けました。LED-UVの展示コーナーではLED-UV機のラインアップや開発ストーリー、導入事例などをパネルで紹介し、LED-UVのバイオニアとしての実績をPRしました。

商業印刷からパッケージ印刷まで市場ニーズを捉えた当社の新技術を世界各国からお見えになった大勢のお客様に、紹介しました。また、新しいシンボルマークやコーポレートメッセージ、統一した商品デザインを幅広く紹介させていただきました。



ともに、世界へ彩りを。

**リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社**

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12  
TEL 072-685-1171 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>



「印刷とスマホで築く豊かな生活環境」をテーマに開催



（株）小森コーポレーションブース



（株）モトヤブース



開場式でのテープカット

JP産業展協会（西井幾雄会長）が主催する本年度「第40回JP2016情報・印刷産業展」は、4年に1度開催されるドイツ「drupa」展示会が本年5月31日～6月10日にわたって開催されたため、通常より1ヶ月遅れの開催となった。6月23日（木）～25日（土）の3日間、大阪市住之江区南港のインテックス大阪5号館で開かれ、参加者数は23日5,963名、24日6,247名、25日10,141名、3日間合計で22,351名（昨年は24,602名）の来場で盛況裡に閉幕した。開催の規模は出展85社・234小間であった。併催イベントとして、同会場での「経営改善セミナー」や「drupa報告会」の無料セミナーも3日間開催された。今回の開催テーマは「印刷とスマホで築く豊かな生活環境」。

23日の午前10時から開場式が開かれ、来賓各位や印刷とその関連団体の役員、出展各社の代表者ら約200名が出席した。主催者を代表してJP産業展協会の西井会長が挨拶され、次いで来賓を代表して近畿経済産業局産業部の花内美佐子部



※2017年度から会場が「マイドームおおさか」に変わります。開催日につきましては4月19日（水）、20日（木）に変わります。

法をコーディネート。エンドユーザーへの確に伝わる印刷物を提供いたします。

弊社印刷機は、ノンパウダー、ノンアルコール印刷に適しているので、作業環境を改善し揮発性有機化合物を削減。地球環境に配慮しております。

また、6年前に始めた「販促ドットコム」では、幅広いターゲットやキャンペーンに対応できるオリジナル制作（OEM）で、様々な企業様の販促サポートが可能です。ご予算や年齢層、企画内容をご相談いただければ、弊社の営業が最適な提案をさせていただきます。印刷会社が母体だからできる事、できる物はたくさんあります。紙への印刷だけでなく、様々な物にも印刷できるのかと多くの驚きをいただいています。

営業がいて、DTPオペレーター、印刷職人、加工職人、デザイナー、配達員もいる。それぞれのスペシャリストが自社にいるからこそ、高品質で無駄のない一貫したモノづくりを行うことができます。誰か一人でも欠けると無駄が必ず出て、グレアムや事故が起きてしまうと確信しております。

「お客様に常に新しい商品、サービスを提供すること、お客様のお役に立ち、無くてはならない会社になること」。全社員がこの

長が祝辞を述べられた。引き続き、松井一郎大阪府知事、北川イツセイ参議院議員、国重徹衆議院議員、白田真人全日本印刷工業組合連合会会長の祝電が披露された後、西井会長、作道孝行大印工組理事長ら各団体代表と来賓各位によるテープカットが行われ、華々しくJP2016の開幕を告げた。その後、来賓の各氏と各団体役員らは機材展会場を巡回した。

本年度は大印工組組織サービス委員会より、新規組合員として「(株)ユニオン紙器様、岡崎紙工(株)様」に出展をお願いした。

25日は組織サービス委員会・大阪青年印刷人協議会主催で献血運動を行った。実施結果などは以下の通り。

（報告/事務局）

JP2016 情報・印刷産業展 献血運動 結果報告

【実施日】2016年6月25日（土）  
【実施場所】インテックス大阪 5号館前  
【採血結果】

	200ml	400ml	合計
受付数	0名(2名)	78名(88名)	78名(90名)
採血数	0名(2名)	63名(77名)	63名(79名)
不採血数	0名(0名)	15名(11名)	15名(11名)
	合計 25,200ml (31,200ml)		



献血運動(午前)にお手伝いいただいた皆様



献血運動(午後)にお手伝いいただいた皆様

企画・デザインから納品までをトータルにご提案

有限会社ティー・エヌ・ピー 代表取締役社長 高林 伸行 (北親支部)



代表取締役社長 高林伸行



まいど！弊社、有限会社ティー・エヌ・ピーはモノづくりのまち、東大阪で印刷、オリジナル販促品、ノベルティを生業としている会社です。

よく聞かれる社名の由来は創業者である高林伸行のイニシャルであるT・Nにプリプレス、プリンティング、セールスプロモーションのPを加えたものです。もともとは製版業からスタートし、その後、印刷業、販売促進グッズ製造・卸業へと業態変革していくこ

とを社名が暗示していたのかもかもしれません。

日々進歩するデジタル化に対応するため、最新機器を導入し、サーバーを核としながら、デザイン・DTP・画像処理・DDCP出力・CTP出力がオンライン管理されています。多様化するユーザーニーズに応えるべく、効率よくスピーディーな対応が可能。コストダウン・品質管理・納期管理・省力化・生産性向上・新時代の新技术の習得に力を注ぎ、企画・デザインから納品までのトータルプロデュースを、より柔軟に、よりスピーディーにサポートしてお客様のご要望に的確にお応えしております。

ネット印刷の普及により、顔が見えない相手に印刷物を依頼することに抵抗がなくなったり前になつてきたこの時代だからこそ、弊社では、何をどのように訴えたいかを当社営業担当より直接ヒアリングさせていただきます。そのヒアリング内容をもとに、企業様の目標を達成するための企画・デザインを立案し、印刷のプロフェッショナルが、効率的なコスト算出と目標に向けた最適な印刷手

法をコーディネート。エンドユーザーへの確に伝わる印刷物を提供いたします。

弊社印刷機は、ノンパウダー、ノンアルコール印刷に適しているので、作業環境を改善し揮発性有機化合物を削減。地球環境に配慮しております。

また、6年前に始めた「販促ドットコム」では、幅広いターゲットやキャンペーンに対応できるオリジナル制作（OEM）で、様々な企業様の販促サポートが可能です。ご予算や年齢層、企画内容をご相談いただければ、弊社の営業が最適な提案をさせていただきます。印刷会社が母体だからできる事、できる物はたくさんあります。紙への印刷だけでなく、様々な物にも印刷できるのかと多くの驚きをいただいています。

営業がいて、DTPオペレーター、印刷職人、加工職人、デザイナー、配達員もいる。それぞれのスペシャリストが自社にいるからこそ、高品質で無駄のない一貫したモノづくりを行うことができます。誰か一人でも欠けると無駄が必ず出て、グレアムや事故が起きてしまうと確信しております。

「お客様に常に新しい商品、サービスを提供すること、お客様のお役に立ち、無くてはならない会社になること」。全社員がこの

■企業データ  
社名：有限会社 ティー・エヌ・ピー  
所在地：577-0053  
大阪府東大阪市高井田18番2号  
電話06-6784-0707  
FAX06-6784-0708  
創立：平成4年 3月  
代表者：代表取締役社長 高林伸行  
URL：www.tnp-p.com/

あなたの欲しいがきつと見つかる  
**販促ドットコム**  
販促専用TEL:0120-710-506  
販促サイト:www.tnp-hansoku.com



企業理念を共有し、胸に刻みつけながら業務を行っております。  
CREATIVE・PRINTING・SALES PROMOTIONの3本柱を据え、相互に連動させながらトータルに提案するのが、TNPの得意とするところです。これからのTNPに期待してください。



## 初めてのJP展を経験して

株式会社ユニオン紙器 代表取締役社長 若林 大我



このたびはこのような出展の場をいただき、誠にありがとうございました。おかげでいろいろな経験をさせていただきました。正直初めてこのお話をいただいた時には、果たしてどのようなものを展示して良いものか、まったく想像できませんでした。

弊社のような受注生産では、通常はお客様より製品のイメージを伺ったうえで、製品化への形状やデザインを進めていきますが、今回はその完成品の形がない訳ですから、何をどうアピールするのか、まずはそこからでした。営業部としてはCADを駆使した企画力、製造部は化粧品という厳しい品質が求められる環境の中で培った、美粧ダンボールというジャンルをどう表現しご理解いただくか、今思えばそういうことを社員と共に考えること自体が出展する最大の意味だったと感じます。

当日は営業だけでなく製造部の者もブースに立つように決めました。日頃接客の経験がない者が製品の説明なんかできるのかと少々心配しておりましたが、慣れ

ない口調で必死に製品の説明をしている姿に思わず笑ってしまいそうになりながらも、きちんと伝わっているようでした。おそらく慣れた方から見たらまったく物足りないものだったと思います。

でも私は今回の出展はこれで良かったのだと思っております。本来の趣旨とは違っているのですが、まだその域にまで達していない未熟さを痛感し、その先に進もうとそれぞれが考えたこと、今の我が社にはそれで充分だったと思っております。

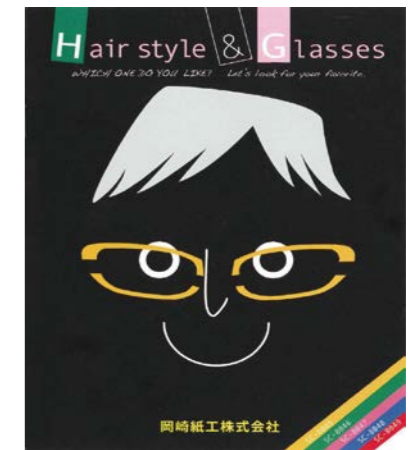
それと数日間一緒に過ごすことで連帯感が生まれ、近くのブースの方々とも仲良くなり、最終日を迎えるころには、とても数日前に初めて会ったとは思えない感情が湧いていたことも新鮮でした。確かに準備は大変でした。でもそれ以上に多くのことを学ぶことができた初JP展になったと私自身は感じております。

改めてこの場をご提供いただいたことを、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## カタログを「もっともっと美人顔」に!

あつたらしいなをカタチにする!  
岡崎紙工株式会社 代表取締役 岡崎 正輝

弊社、岡崎紙工株式会社は大阪の製本会社で、売上のほぼ100%が紙を中心とした製品です。しかし、次第に紙媒体が減ってくるなどの不安を感じています。そのような状況のなかで、大阪府印刷工業組合からお声がかかり、JP展に出展する機会をいただきました。過去にも何回か展示会へ出展しましたが、印刷ゾーンの中での出品作品が似かよっており、出展効果があまり感じられず出展を暫く休んでいました。しかし、今回のJP展に出展し多くの方々とお会いし、今までの展示会とは状況が大きく変わっていることを知り驚きました。



カタログ美人



あつたらしいなをカタチにする!

・第1は、「もの」から「こと」へ。これまでの展示会では、出展企業や来場者様は完成された「もの」を探し求められていることが多かったのですが、今回は、新しい「こと」を行うための多様なプロセスを検索に来られている方が多く見られました。

・第2に、出展企業各社様が、業界の変革の中で磨かれた特徴のある、より優れた作品を多く出展されていました。次に繋がる作品はアピールするものがあり、熱心に来場者様との対話を進めていました。以前の展示会にはない活況を感じました。

・第3に、今回の開催にあたり地下鉄での吊り広告などの効果で、多くの若い学生さんやデザイナーの方々が「もの」や「こと」の見聞に来られているのも頼もしく感

じました。紙を使ったカタログや宣伝媒体について、クライアント視線ではなく、お客様目線での提言や感想を多く聞くことができました。情報が「紙」を通じて「人」に伝える「何か」を見つけることがキーワードなのでしょう。

JP展は参加人数が従来に比べ年々少なくなっていますが、今回は質的には高いものがありました。印刷ゾーンが発信する新しい流れ「こと」と、次に繋げる「何か」を掴もうとする来場者様の息吹を強く感じました。

弊社でも「WEBでは表せない、紙媒体の情報伝達の良さ」をコンセプトに「おもしろカタログ」の作品を多く出品したところ、たくさんの方々にお立寄りいただきました。おかげさまで、「こんなカタログがあったらいいね…」「もっと興味をもつカタログを…」「インパクトある…」「WEBの情報に負けない…」「多くの感性を伝える紙の特性を生かした…」などなど…。展示会場で多くの方々に「紙の情報の良さ」の話をお聞きすることができました。皆様との出会いの場をいただき、ありがとうございました。

今後とも紙媒体の良さが表現できるよう「もっともっと美人顔のカタログ」を皆様と共創していきたいと感じています。



## 委員会レポート

### 平成28年度 第1回 組織サービス委員会 各種事業計画などについて 報告・検討

第1回組織サービス委員会(山崎一彦委員長)が6月7日(火)18時より大阪印刷会館で開かれ25名が出席した。

まず、副理事長挨拶、委員長挨拶の後、検討事項では、①副委員長選出については、山形委員(交流)、中原委員(組織共済)、速水委員(環境労務教育)で決定した。②組織サービス委員会事業計画並びにスケジュールについては、山崎委員長より資料並びに、「PRI-O」6月号(特集)ページをもと



に説明を行い了承を得た。③全印工連各共済制度・大印工組経営者保険の制度概要については、第一生命保険(株)の北村氏から「生命共済制度」、共立(株)の岸川氏から「せつび共済」「災害補償共済」「医療・がん共済」、大同生命保険(株)の三嶋氏から「経営者保険」の制度概要について説明が行われた。④JP2016情報・印刷産業展での献血運動並びに支部献血運動/ETCカード/アサヒ自動車販売機については、事務局大喜多より資料をもとに説明並びに現状報告・注意喚起を行った。⑤平成28年度第1回プロ野球観戦/第2回プロ野球観戦/今後の交流事業については事務局大喜多より報告を行った。⑥各支部での新規加入促進運動/組合員増強パンフレットについては、



岡本副理事長(左)と山崎委員長

中原副委員長より資料・別紙をもとに説明を行った。⑦「労働災害を防止するためリスクアセスメントを実施しましょう」については、中尾労務顧問より資料をもとに説明があった。⑧印刷産業における化学物質リスクアセスメントセミナーの案内・役割分担については、山崎委員長より資料をもとに説明があった。⑨制度教育事業/特別ライセンスプログラム並びに報告依頼事項の⑩支部対抗ゴルフ大会実施報告⑪各種無料相談案内については、事務局大喜多より報告・説明を行った。その他、「事業継承」について相談する窓口を作ってはどうか」という意見が出た。

以上にて19時30分に閉会。次回の委員会は8月9日(火)18時から大阪印刷会館にて予定している。

(報告:事務局)

### 平成28年度 第1回 例会運営委員会 今年度の活動内容や 7/13「組合員例会」について協議

日 時:6月1日(水)18時~19時30分  
場 所:焼賣太樓OAPタワー店

#### ◆協議事項

(1)副委員長・幹事選任について  
家田委員長より副委員長に天親支部の小脇氏、北親支部の山本氏、幹事に西和支部の満谷氏を指名し、出席委員は異議なく承認した。



(2)平成28年度委員会活動について  
家田委員長より資料をもとに今年度の活動について報告された。大印工組オリジナルな委員会構成となっており、すべての委員会を簡単に説明。その後、当委員会の開催日程や活動内容などを改めて説明した。

#### 【組合員例会開催日程】

今年度は年4回(7・9・11・3月)開催予定

#### 【例会運営委員会活動内容】

①組合員に対して大印工組の委員会などの活動方針・内容などの情報をダイレクトに伝える ②組合員例会の運営・設営(組合員例会開催時セミナーのサポート、当日第一部から通しての企画運営) ③組合員

同士あるいは異業種の方との交流・情報交換の場の提供 ④組合員例会を通して各委員会の魅力を伝えていく(各委員会企画発表の場の提供、委員会活動支援)

(3)平成28年7月13日(水)組合員例会の企画について

当日の企画・運営について協議された。今回は、第1回目なので2部構成となった。委員会発表については、事前にプレゼン資料(4ページ)を各委員会にて6月末までに作成していただくことになった。

【日 時】平成28年7月13日(水)

17時~20時(約3時間)

第一部(17時~18時)組合員例会、  
第二部(18時~20時)マーケティングセミナー  
【場 所】太閤園 2階 ゴールデンホール  
事前に用意する開催案内、当日資料について役割分担が下記のとおり決定した。

◆7/13組合員例会役割分担(敬称略)  
(開催案内)浦久保副理事長・山本副委員長  
(当日資料)浦久保副理事長

その他当日の役割分担については、次回の委員会にて協議することになった。

以上で議事は終了し、小脇委員の乾杯の発声で懇親会へと移った。委員間で様々な意見交換が行われた後、山本副委員長の中締めの挨拶で22時に閉会となった。

(報告:事務局)

## 委員会レポート

### 平成28年度 第1回 マーケティング委員会 7/13「組合員例会」の 内容などについて協議

日 時:6月9日(木) 18時~20時20分  
場 所:大阪印刷会館 4階会議室  
出席者:浦久保副理事長、山本委員長  
他9名(欠席者6名)

#### 1.開会の挨拶

#### 2.協議事項

(1)平成28年度の事業運営について

①「組合員例会」について

これまで委員会の内容は各支部を経由して組合員に伝達していたが、本年度からダイレクトに組合員に情報提供するため、年4回の「組合員例会」にて委員会



浦久保副理事長(左)と山本委員長



の活動状況を発信していく。マーケティング委員会では4回のうち3回のセミナーを担当する。

②マーケティング委員会の趣旨説明

この委員会では自社の「Potential(強みづくり)」を整理し、組合員企業が体系化して経営戦略を確立することを目的としている。主な事業は、「マーケティング戦略」と「ブランディング戦略(MUDとCSR)」で、「知る・わかる・できる」がテーマとなる「演習型の儲ける例会」を目指す。

(2)7/13「組合員例会」開催について

山本委員長より、講師を中小企業診断士の寶積昌彦氏にお願いし、内容のリクエストとして参加型で従業員も巻き込んだ、6回継続したものを依頼したことが説

明された。寶積氏の企画書をもとに協議のうえ、初回は企画どおり、2回目以降は今後継続して検討することとなった。講師予算案については異議なく承認された。その他、7/13の役割分担を決定した。

(3)平成28年度年間スケジュール  
委員会…8/23、9/14、10/6、12/7、  
H29 1/17、2/8

組合員例会(本委員会セミナー開催)  
…7/13、11/16、3/22

(4)副委員長・幹事の選任  
副委員長には田畑委員と高橋委員、  
幹事には福山委員が選任された。

以上で議事は終了し、20時20分に閉会となった。  
(報告:事務局)

### 平成28年度 第1回 経営合理化委員会 委員会の役割と 運営について討議

平成28年6月6日(月)18時より「第1回経営合理化委員会」が16名の委員参加のもと大阪印刷会館で開催された。冒頭、東條副理事長より、「当委員会は、本来の製造業『物づくり』に力点を置き、儲かる工場づくり、経営の合理化について研究していく」との挨拶があった。宮田委員長からは、「『物づくりはどうあるべきか』などの意見交換を通して、役立つ情報を発信していきたい」。また、高本副委員長からは、「時代の変化に負けない筋肉質の体質づくり、そのための情報交換を行っていききたい」との当委員会に掛ける思いが披露された。その後、各メンバーからの自己紹介があり、討議事項に入った。

#### ◆討議事項

(1)経営合理化委員会の組織・運営・役割分担について

・宮田委員長から、「委員会は年間通して月1回開催し、年2回の組合員全員に発信するセミナーを実施する。メーリング



リストの活用を図りたい。  
・東條副理事長から、「メールを通して事前に検討、委員会は、結論を出す場にした」。  
・各委員から、①小委員会・幹事団の結成  
②事業目的に応じたチーム分け  
③事業・分野を越えての役割分担  
④半年はトライアル期間とする。  
などについて活発な意見が出された。討議の結果、メーリングリストの活用とチーム分けは、委員長に一任することが決定された。

(2)スケジュールについて、下記の日程が承認された。

①委員会(年間5回)…6/6、8/1、10/17、  
12/5、2/13

②組合員例会(年間4回)…7/13、9/7、  
11/16、3/22

③新年互礼会…1/13

(3)9月委員会事業について、次の2案を継続して検討していくこととなった。

①製版装置メーカーによるパネルディスカッション

②drupaの情報提供セミナー

その後、事務局からの報告事項と次回日程を確認し、19時30分に閉会となった。

(報告:事務局)



# 平成28年度 オフセット印刷作業技能検定 実技試験を実施

本年度も大阪府職業能力開発協会より委託を受け、オフセット印刷作業技能検定実技試験を昨年と同会場の(株)小森コーポレーション大阪支社1階ショールームにて、6月29日～7月1日および7月6～8日の計6日間で実施し、1級15名、2級7名の計22名が受検しました。

この後、学科試験が8月28日に行われ、9月30日に合否が発表される予定です。

なお、この試験実施にあたり(株)小森コーポレーション様、富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)様にご協力いただきました。この場をお借りしお礼申し上げます。

(報告:事務局)



(株)小森コーポレーション大阪支社



試験説明



印刷機操作方法説明

## こだわりをカタチにする印刷会社

パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷

安定品質を目指して  
GICS製 枚葉インライン品質検査装置を導入!!

www.sakudo.co.jp

**作道印刷株式会社** TEL.072-963-6339  
〒578-0921 大阪府東大阪市水走 1-12-20 FAX.072-963-4013

# 二刀流

時代を切り拓く  
凄いやつがやってきた

世界初、ビジネスを拡げる  
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

刷版、製版フィルム出力

Thermal Digiplater **TDP-459II/324II**

環境にやさしい  
完全プロセッシングで、廃棄物なし

人にやさしい  
レーザーメンテナンスで手間いらず

経営にやさしい  
高品質が、コストダウンが得意

**MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED**

**三菱製紙株式会社**

製造  
http://www.mpm.co.jp

印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シテイク  
☎03(5600)1475

三菱製紙株式会社代理店

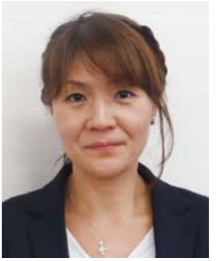
販売 **ダイヤミック株式会社**

印刷感材営業部  
東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シテイク  
☎03(5660)1570

大阪支社  
大阪市中央区久太郎町1-3-9 三菱製紙販売ビル2階  
☎06(6264)8832

私たちが「安心」をお届けします！

ぜひ、共済制度にご加入ください！



【大同生命】西原 絵里子

今年度も、大阪府印刷工業組合の生命共済制度「ライフピア」ならびに「経営者保険」を担当させていただきます。大同生命の西原絵里子と申します。よろしくお願いいたします！

私の趣味は音楽鑑賞で特にBzの稲葉さんがとても好きでよくライブに行きます。カラオケでは「ultra soul」をよく歌います。ライブ終了後は、マイブームであるラーメンを食べてから帰ります。特に最近は醤油ラーメンにはまって、「ずんどうや」と「徳島ラーメン」が気に入っています。

今年の共済キャンペーンですが、今まで以上のPR活動で組合員の皆様にもお役に立てるよう、所懸命頑張っていますので、なにとぞよろしくお願いいたします。

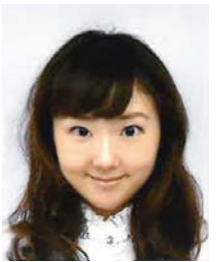


【住友生命】永野 千賀子

共済キャンペーンを担当させていただいてから1年と数ヶ月が経ちました。福島支部担当の住友生命保険相互会社の永野千賀子と申します。

福島支部様を担当させていただき今年で3年目になります。昨年は支部長様のお力添えがあり、非常に助けていただいた1年でした。今年度は恩返しができるように、すべての力が出し切れるように尽力し、福島支部の皆様にも「住友生命 永野千賀子」が担当しているということをお知らせいたします。

ちなみにプライベートではお酒を少ししたしなむこととカラオケが趣味です。日本酒の熱勘がとて好きです。一緒に飲める機会があればうれしいです。こんな私ですが、これからもよろしくお願いたします。



【日本生命】田中 真理絵

はじめまして、日本生命の田中真理絵と申します。今年3月から東和支部様を担当しております。まだまだ勉強中ではない点もあるかと思っておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

これという趣味はないものの、「プロによるミュージカルのよな現実逃避できる世界が大好きです。劇団四季や宝塚歌劇は学生の時から好きで、セリフを覚える程はまり込みます。お好きな方がいらつしゃればぜひお話ししたいです。今年こそは歌舞伎を見に行きたいと思っています！詳しい方がいらつしゃれば教えてください。

生命共済制度「ライフピア」担当として皆様に良い情報を提供できるような走りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



【第一生命】大宮 美花

今年度も引き続き生命共済制度「ライフピア」推進担当として活動させていただきます。まず第一生命の大宮美花と申します。北親支部を合口福美とともに担当させていただきます。

組合行事や支部行事には定期的に参加させていただいておりますが、「ライフピア」の拡販にはまだまだ貢献できていないのが現状です。組合員のみならず、まのご支援を賜りながら「ライフピア」をさらに広めてまいりたいと思っております。

「ライフピア」に関する情報提供はもちろんです。たとえば今年7月から大阪府では自賠責保険が義務化されるなど、損害保険なども含め、皆様のお役に立てる保険情報をお届けしてまいります。組合員様への訪問の際にはどうぞよろしくお願いいたします。



【三井生命】中島 憲子

共済キャンペーンで北支部を担当しています三井生命保険株式会社の中島憲子と申します。今年で入社して12年を過ごすことができ、ひとえに皆様のおかげだと思っております。

組合員企業の社長様はお忙しいので、なかなかお話しができません。アポを取らせていただき、こつこつ訪問に回らせていただきます。

また、お仕事のことだけでなく趣味のお話とかもできるようなれば、なおります。私は読書にはまっておりまして、「空飛ぶタイヤ」もおもしろいですね。他にお勧めの本などあればぜひとも教えてください。北支部の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



# 大阪府印刷工業組合 マーケティング委員会 第7回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション MUDグランプリ 作品募集のご案内

以下のとおりMUD作品を募集します。皆様からのご応募お待ちしております。

- 応募資格** 大阪府内に在住あるいは、通勤・通学をしている方  
 ▼学生の部：大阪府内の主に高校・短大・大学・専門学校に通う方  
 ▼一般の部：印刷会社・企画制作会社等、特に制限はありません。
- 募集期限** 平成28年9月30日(金)※必着
- 募集テーマ** フリーテーマでも作品を募集しておりますので、テーマにとらわれずに作品を作成したいという方もご参加できます。  
 ▼テーマA：「大阪のここがええねん！」  
 みなさんの豊かな感性で全国に誇れる「大阪」の素晴らしさを、メディア・ユニバーサルデザインの手法を用いて自由に表現してください。  
 ▼テーマB：「フリーテーマ」  
 MUD作品であればテーマは自由です。あなたのデザインしたい内容で、自由に表現してください。
- 出品料** ▼学生の部：無 料  
 ▼一般の部：応募作品1点につき3,000円  
 (東京にて開催されます「第10回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」の出品料に充当)  
 (振込先)大阪府印刷工業組合 りそな銀行 都島支店 当座預金 0801622  
 ※平成28年9月30日(金)までにお振込み願います。
- 応募方法** 作品1点・データ1点(CD-Rにai/eps/jpeg/pdf形式・アウトライン処理で保存したもの)を出品申込書とともにお送りください。  
 ※入選作品に選ばれた場合、ご提出いただいたデータをもとに展示パネルの制作を行います。  
**【応募先】**〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2 大阪府印刷工業組合 MUD係
- 授与賞**

大阪府知事賞	表彰状・副賞
大阪市長賞	表彰状・副賞
大阪商工会議所会頭賞	表彰状・副賞
大阪府印刷工業組合賞	表彰状・副賞
審査員特別賞	表彰状・副賞
- 審査結果発表** 平成28年10月下旬 ※入賞者のみに入賞通知書をお送りします。
- 表彰式** 平成28年11月16日(水) 太閤園
- お問い合わせ先** 大阪府印刷工業組合 電話:06-6353-3035 FAX:06-6352-2360

詳細につきましては、大阪府印刷工業組合ホームページをご覧ください。

## 人材財

### ウチのイチ押し君

入社5年目までの新人紹介ページです



南陸支部  
(共同精版印刷(株)勤務/入社1年目)  
**奥野 葉月さん**  
今年初のアイスの  
当たりを引きました！

■出身地/奈良県大和郡山市 ■ニックネーム/はーちゃん ■なぜ、この業界に?/アルバイトでの経験やスキルが活かせるため ■仕事内容/DTPオペレーター ■仕事のやりがい/大変な作業を乗り越えて完成したとき ■趣味/ゲーム、工作 ■特技/すぐに寝られる、掃除 ■好きな言葉/一期一会 ■20年後の自分/床暖房のある家 ■ひと言メッセージ/最近、工作スキルがレベルアップしました。無いものは自分で作るまで！



南陸支部  
(共同精版印刷(株)勤務/入社1年目)  
**山梨 伽奈子さん**  
大好きな黒くなる  
時期がきました！

■出身地/静岡県 ■ニックネーム/ヤマナシ ■なぜ、この業界に?/印刷業の営業に興味があったため ■仕事内容/営業 ■趣味/筋トレ、日光浴 ■特技/バスケットボール ■好きな言葉/なんくるないさ ■20年後の自分/休日は、すっぴんで子供と全力でバスケットをするような、いいお母さんになる ■ひと言メッセージ/お客様に仕事の相談だけでなく、もっと深い話をしていたくれるような、信頼される営業マンになります！



南陸支部  
(共同精版印刷(株)勤務/入社1年目)  
**高木 智哉さん**  
少しでも早く会社の戦力になれるように努力します！

■出身地/奈良県 ■ニックネーム/TKG(たかぎ) ■なぜ、この業界に?/友人がこの業界に就職しており、勧められたから ■仕事内容/印刷オペレーター ■仕事のやりがい/仕事を短時間でミスなく終わらせることができるとき ■趣味/音楽鑑賞、読書 ■特技/とりあえず頑張り、諦めが悪い ■好きな言葉/一生懸命 ■20年後の自分/今よりもっと落ち着きがあつて、周りから頼られるような大人になりたい ■ひと言メッセージ/これから新しいことにどんどん取り組んで、少しでも多くのことを覚えていきたいです！



南陸支部  
(共同精版印刷(株)勤務/入社1年目)  
**Phan Van Tuan 君**  
特技は  
コミュニケーション！

■出身地/ベトナムのTUYEN QUANG ■ニックネーム/特になし ■なぜ、この業界に?/ベトナムで印刷業務を発展させたいため ■仕事内容/刷版 ■仕事のやりがい/先輩から優しく教えていただくとき ■趣味/音楽、スポーツ ■特技/空手道 ■好きな言葉/変わらなければ進めない ■20年後の自分/工場長 ■ひと言メッセージ/運命を変えたければ、細かいことから変えていきましよう！



# 創立55周年を創業と位置付ける 全従業員と共に、家族を含めた社会の物心両面の幸福を追求する

太平段ボール工業株式会社 代表取締役社長 三木 世文



代表取締役社長 三木世文

## 弊社の生い立ち

創業は、昭和31年9月に美鈴紙業(株)大和田工場として片面ダンボール製造に特化した事業所として始まりました。

5年後の昭和36年12月に事業所を分離独立し、社名を太平段ボール工業株式会社に変更。初代社長には美鈴紙業(株)大阪工場場長の三木平(叔父)が就任しました。その後、平成7年の第34期株主総会を経て同年4月より入社20年目の私が37歳でバトンを受け、今期で社長就任20年目を迎えております。

創業期は、蚊取り線香(大日本除虫菊(株))の底敷、薬品瓶や食料品瓶、電球用の片面ダンボール緩衝材を主力製品とし、

昭和の日本の高度成長期のおかげで材料メーカーとして順調に売上を伸ばしてきました。

## 社長就任時の想い

就任当時は、材料販売が売上げの大半を占めており、お客様のBOXメーカー様(段ボール箱製造会社)、段ボールメーカー様、印刷紙器会社様など、それぞれの先にあるエンドユーザー様の顔がまったく見えない立ち位置で営業をしていました。そこで私は、材料販売の平米何ぼから、1枚、1個の紙器製品販売に転換して、就任時からの10年間で売上50%増を目指すとの決意を持って代表に就任いたしました。

## 10年目の気づき

社長就任後は、事業の発展のため、会社を良くするために、頻繁に外部セミナーや講演会に参加していましたが、今一つ心に響くような機会に恵まれませんでした。また、活字が苦手と決めていた私は、書籍を購入しても完読することもほとんどなく、本棚に本が増えていくばかりでした。

そんな折、大商ニュースに掲載されていた「異業種経営者セミナー」西山サロンの募集記事が目に入り飛び込みました。悶々とした日々を過ごしていた私は何か訳の分からない期待を胸に、そのセミナーに参加しました。

そのセミナーに参加している異業種企業は、売上規模に何千万から何億と大きな幅がありましたが、事業規模の大小にかかわらず経営者の悩みは同じであるとの気づきをいただいたことと、会社経営には「経営理念」がなければ会社は成長発展しないことを学びました。

## 経営者への覚醒

悶々とした日々が明かりが見え始めた平成20年の6月、友人の紹介により「盛和塾」という京

あるようで、自分は典型的なアホボンでしたが、気づきを得た時からが始まりだと思っています。

## 創立55周年に向けて

今年の12月に創立55周年を迎えますが、その日を私の新たな創業の日として、今後は「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩

## 段ボールシートが出来るまで

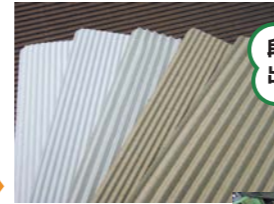


全自動合紙機



こちらが段ボールシートの元となる「原紙」。

原紙をコルゲーターと呼ばれる機械に通します。この機械で波形をつけた原紙とフラットなシートを貼りあわせることで...



段ボールシートの出来上がりです。

この歯で波形の大きさを調整します。

原紙の種類やコルゲーターの歯を変更することで、様々な種類の段ボールシートを作ることができます。



セラ創業者の稲盛和夫氏が起業家のためにボランティアで開催している経営塾に出会い、経営者の立ち位置についてや、会社は目的と意義が明確でなければ成長発展できないことを教示いただきました。

その教えの中心となる「経営の原点12ヶ条」を紹介させていただきます。稲盛氏は、この12ヶ条を日々実践すれば、必ず会社は成長発展すると述べています。

日常の学びの中から大きな発見

## 経営の原点 12ヶ条

1. 事業の目的、意義を明確にする
2. 具体的な目標を立てる
3. 強烈な願望を心に抱く
4. 誰にも負けない努力をする
5. 売上を最大限に、経費は最小限に
6. 値決めは経営
7. 経営は強い意志で決まる
8. 燃える闘魂
9. 勇気を持って事にあたる
10. 常に創造的な仕事を行う
11. 思いやりの心で誠実に
12. 常に明るく前向きで、夢と希望を抱いて素直な心で経営する

稲盛 和夫

2代目・3代目の事業継承者の多くが、そうではないことがよく

創業者は「ミッションとパッション」を持って起業していますが、た仕事が好きで楽しんでいて、仕事に誇りを持っていないければ、働く従業員達も仕事を好きになれず、楽しめず誇りを

持てるはずありません。

創業者は「ミッションとパッション」を持って起業していますが、た仕事が好きで楽しんでいて、仕事に誇りを持っていないければ、働く従業員達も仕事を好きになれず、楽しめず誇りを



社員一同



社屋外観

**社 是**  
**お互いに幸福を**  
(近きより共存共栄)  
**社 訓**

1. 人生は今の連続なり、今に満足を感じ克己心を持って希望を捨てざる事。
1. 人を尊び自己中心を考え過ぎざる事。
1. 自己の責任を感じ各々与えられたる仕事に努力することがお互いの発展、幸福につながるもの也。

発展に貢献すること」を有言実行していくことを心に誓い、「全従業員の幸せ、お客様の幸せ、お取引先様の幸せ」を企業理念とし、事業の永続的発展を実践していきます。「がんばってMASSE!」ではなく「がんばりMASSE!」となっていますが、今後もご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

最後に、今回、歴史ある大印工組の広報誌に、寄稿の機会をいただいた(株)コトブキ企画の松井社長様、大印工組の事務局長様に感謝申し上げます。

今後大印工組、および組合員の皆様のますますの発展を祈念させていただきます。ありがとうございました。

(45発目は(株)日宣印刷さんです)



CDケース



ミニノート



化粧箱・緩衝剤



# Dai-seikyo Next Advance

ディー・エヌ・エー  
(大青協ネクストアドバンス)

## ◆7月定例会報告

開催日時／7月5日(火)

午後7時30分～8時30分

場 所／(株)左文字特殊印刷

参加人数／18人

議員の会社の持ち回り企画の3社目、今回は金山議員の(株)左文字特殊印刷の工場見学をさせていただき、その後金山議員の住居にある集会所において定例会が行われました。

工場見学では箔押し加工を主業とされているためほかの印刷工場ではなかなか見る機会が少ない表面加工を、議員の方々みんな興味津々で見学させていただきました。特に品質面には十分に配慮されており、

防虫・髪の毛などの異物混入防止に努めておられました。(新たにエアカーテンも取り付けられるらしいです。)生産ラインでは、位置検査センサーによる検品と職人技による細かな作業をはじめ、大型箔押し機から手差し機まで、用途に合わせた設備でクライアントニーズに添えておられました。オペレーターの方々も20代の若手からベテランまでが数台の機械を補助し合い、効率よく設備稼働させることを意識しておられ、チームワークの良さも感じることができました。

また箔押し加工だけでなく、エンボス加工の設備も見学させていただき、オリジナル商品開発にも力を入れて取り組んでおられる様子が見学でき大変参考になりました。

あまりに興味深く見学させていただいていたため、当初予定していた見学時間を超過してから協議に移りました。山本議長より近畿ブロック協議会とロコモ・ZONEXの進捗報告があり、近畿ブロック協議会の今年のテーマは「未知の創造」に決定とのこと。印刷業と他産業が協力し合い新たなサービスを作り出そうとしているとの説明がありました。

いよいよ大青協も本格的に協議に力を入れる時期になってきました。その前に次回は暑気払いを予定しています。今回も定例会が終わった後は場所を移動し懇親会へ。遅くまで議員同士で親睦を深めました。

(報告者 寺本明広)



全自動平圧箔押し機



工場見学の様子



工場見学の様子



作業中の若手社員

## ◀定例会



## ◀(株)左文字特殊印刷工場見学



シリンダー箔押し機



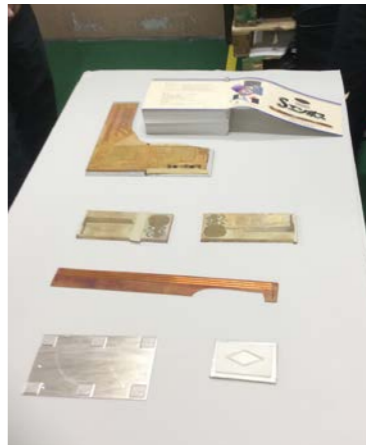
箔押しの説明をする金山議員



工場見学の様子



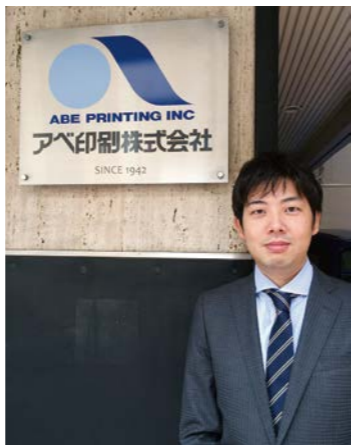
箔材料&サンプル帳



箔押の金型



工場見学の様子



新しい仲間が増えました  
南陸支部 推薦議員  
安部 裕也  
アベ印刷株式会社

いつもお世話になっております。4月より、大青協に参加させていただいている安部と申します。

現在は、大阪市中央区にある、アベ印刷(株)という会社で総務関係の仕事をしており、メインで扱っている媒体としては、百貨店関係のカatalogやチラシなどを多く手掛けております。

印刷の知識においてはまったくの素人ですが、諸先輩方の知識を少しでも学ばせていただければと思っております。

年齢もまだ28歳で現在、最年少となりますが、知識の浅さを若さでなんとかカバーしていきたいと思っておりますので、今後とも皆様方のご指導とご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

9月定例会は9月6日(火) 18:30

大青協見学希望の方は  
大印工組・平塚まで  
(06-6933-3005)



# 各支部の現状と新体制にJCSN

平成28年6月15日(水)午後5時より、三役・常務理事を交えた支部長会が大印印刷会館で開催された。(24名参加)

冒頭、作道理事長から「今回のような形の支部長会は今回で最後とし、支部長会の機能は、組織サービス委員会で担ってもらいたい。我々



執行部は組合、業界、組合員の皆さんの経営を良くしたい。変えていくという強い思いを持っている。ぜひこの思いを共有し、支部の皆さんに伝えてもらいたい」との力強いメッセージがあった。岡本副理事長からは「今までのような支部長会を今回で最後とするのは、少しでも支部長の皆さんの負担を減らすためである」との考えが示され、その後、議長となり議事を進行、協議に入った。

## 〈協議事項〉

### (1) 組合員企業数および就業者数について

事務局から、6月15日現在の組合員企業数、就業者数の説明があった。

### (2) 支部長の職務について

事務局より、大印工組で規定されている「支部の事業」と「支部長の職務」についての説明があった。

### (3) 抱負方針および取り組み事項、要望について

各支部長から以下の発言があった。

**(北支部)** 組織的な対応が必要。役員や支部の皆さんと情報を共有しながら着実に運営していきたい。

**(東支部)** 組合活動に参加してもらうことを重点方針としたい。支部長として何のために組合に入る必要があるか、またその意義について説明を行っていきたい。

**(福島支部)** セミナーなどの準備と共に効果的なフォローにより退会を出さないよう対応している。各支部は運営の中で様々な問題を抱えている。また成功事例もある。支部長間で交流ができる場であれば十分に価値がある。

**(北親支部)** 若手10人を集めて、インバウンドに対して、どんなビジネスモデルが考えられるか研究する。意見をぶつけ合うことにより支部の活性化に繋がっていききたい。

**(東和支部)** 今までの問題を棚卸し、徹底的に運営面を改善していく。究極的にはすべての受益が組合

員に回るような支部にしていきたい。こういう場での情報交換を通じて様々なことを学びたい。

**(南陸支部)** 西和支部との合併がほぼ内定。新しい会則の設定、支部長の内定に入っている。風土の違いがあるので、これをきっかけに退会が出ないようにソフトランディングを図っていききたい。

**(西和支部)** 合併の話は順調に進んでおり、当支部は今年で終了するが、次に繋げていくのが自分の主題だと思っている。

**(東大阪支部)** 東北震災以降、南三陸支部との交流が続く、平成26年には友好支部を締結した。福島全国大会には南三陸支部を招待する予定。今年には組合員企業を50社まで増やしたい。

**(団地支部)** 現在の組合員とは純粋にこれから一緒にやろうという思いで結束している。名称も八尾南支部に変更し、一からのスタートを切る。キラリと光る支部を目指したい。

**(南親支部)** 全体として就業者数が減少しており対応に苦慮している。

「組合の魅力とは何か」などについて情報交換を行い、日常の活動に繋げたい。若手世代とどう繋がり、活性化を図っていくかが課題である。

**(摂陽支部)** 世代交代が進み2世3世もいるようだが、その世代との繋がりをいかに持つかが課題である。

**(堺支部)** 今期、支部長を再任されたが、夏の懇親会あたりから、次期支部長の根回しを行っていききたい。

**(4) 今年度大印工組の運営について**  
理事長はじめ各委員長から以下のメッセージがあった。



作道理事長

**(作道理事長)** 我々の印刷業界を魅力のある業界にしたい。この思いを牽引していくのが組合の役割である。新体制のスローガンは「存在価値を高めるための変化を支援する」である。このための具体的な動きは各委員会が担当する。「マーケティング委員会」は新しいビジネスの創造、「経営合理化委員会」は、現状の強化と収益力向上、「組織サービス委員会」は現在実施してい

る事業の浸透と貢献、「広報特別委員会」はコミュニケーションの強化、「例会運営委員会」は、組合員に大印工組の動きや情報をダイレクトに伝える場としての「組合員例会」の運営がテーマである。



浦久保副理事長

**(浦久保副理事長)** 「マーケティング委員会」では、今、自分達が存在している理由や、持っている資源・強みを意識した経営について学ぶ。「例会運営委員会」は、全組合員に向けて大印工組の事業を発信する場として2ヶ月に1回組合員例会を開催する。



家田委員長

**(家田委員長)** 組合員例会では動員がポイントになる。今年度の組合員例会は7月、9月、11月、3月と4回計画している。

**(山本委員長)** 「マーケティング委員会」では、2年間で6回のセミナー



山本委員長

を開催する。自社の魅力に気づき、強みを明確にし、儲ける会社になっただけでいい。



高本副委員長

**(高本副委員長)** 「経営合理化委員会」は、我々の基幹である製造部門を見直して、筋肉質の体質を作ってもらえるような技術的なヒントや、見える化といった部分を主体に情報発信を行っていく。



山崎委員長

**(山崎委員長)** 「組織サービス委員会」では6月29日の献血運動、7月21日の化学物質リスクアセスメントセミナー、8月16日の野球観戦などがあり、ぜひ参加をお願いしたい。



木原委員長

**(木原委員長)** 広報誌「PRI-O」の制作をメインに活動。誰にでもわかりやすい広報誌を目指したい。

### (5) 東栄支部の天親支部への移行について

事務局より通常総代会時の臨時理事会にて、東栄支部の天親支部への移行が承認された旨の報告があった。

### 〈報告事項その他〉



岡本副理事長

**岡本副理事長**より、共済キャンペーンと化学物質リスクアセスメントセミナーの案内とJP2016情報・印刷産業展の案内があった。

以上にて午後6時40分に閉会した。その後、「焼賣太樓OAPタワー店」に場所を移して懇親会が行われた。(報告/事務局)



## 糊綴じの常識覆す「スマートグルー」 後加工技術が紙メディアの可能性を広げる

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) 光山 忠良

一般的な製本方法である中綴じは、針金を使うため環境対応や安全性が課題である。また針金と針金の間隔より小さい冊子は製作できない。それを解決するのが糊綴じで、環境にやさしく、安全性も高く、環境対応をアピールしたい企業のDMや、医薬品の約款、絵本などでの使用が増えている。

しかし、従来の糊綴じにも課題はある。一般的な糊綴じは折り加工と同時に糊を用紙に噴射塗布している。そのため直線的な塗布しかできず、自由な位置に糊を塗布できないため、直線以外の形状を綴じることができない。また、糊幅がばらつくこともある。折り部分に糊を塗布するため、4の倍数のページしか綴じられない。これらのほか、従来のエマルジョン・コールドグルーは塗布した部分がすぐに硬化し、塗布部分は厚く硬いため、折り加工は糊の部分を避けて行わなければならない。これではセンターで綺麗に綴じることができず、歪んだ仕上がりになってしまう。それらの課題を一気に解決したのが、紙工会社のNACAMURA、インキメーカーの女神インキ工業、機械メーカーの正栄機械製作所が共同開発した新技術「スマートグルー」である。

「スマートグルー」では印刷機の版でインキと同様に糊を塗布することができるため、自在の場所に糊を塗布することができる。具体的にはDTPで糊の塗布位置・面積を指定し、刷版し、版をオフセット印刷機にセットし、「スマートグルー」(インキと同等の厚さ20ミクロンの糊)をインキと同じように刷る(この時点で接着性能はない)。その後で平行/直角ヒートプレスユニットで熱圧加工を行う。この「スマートグルー」製法で、以下のようなメリットが生まれる。

(1)仕上がりきれいに=インキと同等の厚さ20ミクロンで塗布できるため、塗布した部分を折ることができ、センターの仕上がりきれになる。糊が固まって背が膨らむこともない。

(2)4の倍数以外でも綴じが可能=折り部分以外の場所にも接着が可能のため、6ページ、10ページ、14ページなど4の倍数以外でも製本ができる。

(3)自由な形状の綴じが可能=直線以外でも自在に糊を塗布できるので、例えば円状のミニブックなどの製作も可能になる。

特に(3)の自由な形状の綴じが可能になったことで、例えば変則的な箇所糊を塗布した後に加工すると、次のような紙製品の製作が可能になる。

①「12ページ天開き本」。外3折×2折の後、背を熱圧着、天を残して小口と地を断裁すると、天が開く変則的な12ページ綴じができる。

②「楕円ポチ袋」。開け口にミシン+カットを入れ、2つ折りし、全面を熱圧着し、楕円形に打ち抜くと、楕円状のポチ袋ができる。

③「三角くじ」。ミシン、スリットを入れ、2つ折りし、全面を熱圧着し、平断裁で小裁ちをすると、どこからでも開けられる三角くじができる。

④ネックタグブック(ペットボトル宣伝物)。ミシン部を打ち抜き、巻4つ折りし、全面を熱圧着し、ネックタグでありながらミニブックにもなる。

以上のように、「スマートグルー」を使用することによって、今までは考えられなかったさまざまな紙製品の製作が可能になる。

平成28年度東大阪支部総会は6月12日(日)、有馬にて25名(19社)参加で行われた。布施駅集合8時、ジャンボタクシー組と直行組に分かれて大阪を出発。いつも渋滞に悩まされている中国自動車道も1時間たらずで、総会場所である有馬温泉かんぼの宿に到着した。予定より30分早く総会を開始。小澤幹事の司会で始まり、続いて永谷支部長が挨拶。日頃の支部運営へのお礼と今期も引き続いての意気込みなどを話した。総会議長に私、石川が選ばれ、平成27・28年度事業報告・計画・予算が承認、本部理事・支部役員についても承認された。新役員の宇都宮幹事と北山幹事の挨拶、代表者交代で中路氏が挨拶、古田氏からご尊父様葬儀のお礼があり、その後、8月のピアパー

ティー、10月の福島大会と宮城県工組気仙沼・南三陸支部交流会案内、11月予定のゴルフコンペなどへの参加を呼びかけ総会を閉会した。

懇親会会場への移動前に立ち寄った有馬玩具博物館では、日本と世界の伝統的なおもちゃ、からくり人形などが多数展示されており、大人でも懐かしく楽しめた。有馬の町を少し散策、その後、ヨーロッパの城館を思わせるエクシブXIV「有馬離宮」へ移動。日本料理「有馬華膳」にて懇親会が開催された。中村副支部長の司会で始まり、友好支部の宮城県工組気仙沼・南三陸支部長千葉様からの祝電を披露。大印工組本部より吉田前理事長、作道新理事長の来賓をお迎えし、両氏に花束が贈呈された。吉田前理事

長より感謝とお礼の言葉をいただき、作道新理事長から今後の運営について報告があり、私、石川の挨拶で開会。季節を存分に感じられる空間で、瀬戸内の新鮮な魚介や丹波の香り漂う山の幸、贅を尽くした料理で組合員同士なごやかに話が盛り上がった。途中サプライズで支部長、副支部長、気仙沼・南三陸支部長千葉様からの提供によるホテル宿泊券と南三陸特産の銀鮭をめぐる争奪ジャンケン大会が開催され懇親会がさらに盛況に。中締めには小澤幹事より一本締めがあり、無事に閉会。その後、温泉に浸かり宿泊組と帰路組に分かれそれぞれ帰路に就いた。ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。

(撮影 菅博紀)(本文 石川泰雄)





# 協議会レポート

## 大阪印刷関連団体協議会

### 「平成28年度 通常総会」と「受賞祝賀会」を開催

大阪印刷関連団体協議会(吉田忠次会長)は6月21日(火)午後4時30分から都島区の太閤園で「平成28年度通常総会」と「受賞祝賀会」を開催し48名が参加した。

#### 【通常総会】

最初に吉田会長が開会の挨拶を行い、そのまま議長となり議案審議に移った。事務局より大阪印刷関連団体協議会について第1号議案(平成27年度事業報告書および決算報告並びに剰余金処分案承認の件)、第2号議案(平成28年度事業計画案および収支予算案並びに経費の賦課徴収方法承認の件)、第3号議案(平成28年度役員改選の件)、および高野山印刷産業人納骨塔奉讃会について第4号議案(平成27年度決算報告並びに剰余金処分案承認の件)、

第5号議案(平成28年度収支予算案承認の件)、第6号議案(平成28年度役員改選の件)を説明し、異議なく承認された。

なお、本総会にて、大阪府印刷工業組合の作道孝行理事長が大阪印刷関連団体協議会の新会長に就任した。

#### 【受賞祝賀会】

午後5時15分からは受賞祝賀会に移り、作道新会長の就任挨拶・祝辞があり、今春、大阪府産業功労者として知事表彰を受けた吉田忠次氏(株)ダイシンコラボレーション代表取締役会長・大阪府印刷工業組合理事顧問)が紹介された。吉田氏には作道新会長から記念品を添えて顕彰状が贈られた。記念撮影の後、来賓として大阪府商工労働部中小企業支援室のづくり支援課の楠本課長と大阪府中小企業団体中央会の横田事務局長が祝辞を述べられた。次に、大阪府産業功労者を受賞された吉田氏が挨拶を行った。引き続き、技能コン



技能コンクール大会受賞者  
クール大会賞状授与が行われた。

その後、西澤吉樹副会長(印刷インキワニス工業会理事長)が乾杯の音頭をとって祝賀会が開宴。和やかな雰囲気のもとで大阪府産業功労者受賞の吉田氏の栄誉と技能コンクール大会にて受賞された8氏を祝い懇親を深めた後、午後7時30分に山田義弘副会長(近畿グラフィックコミュニケーションズ工業組合理事長)が中締め挨拶を行ってお開きとなった。

(報告:事務局)



総会



大阪印刷関連団体協議会 西澤副会長



大阪印刷関連団体協議会 山田副会長



大阪府産業功労者受賞の吉田氏



大阪府中小企業団体中央会 横田事務局長



総会



祝賀会

# 協議会レポート

## 近畿地区印刷協議会

### 平成28年度 総会を奈良市で開催

近畿地区印刷協議会(水落充会長)は6月10日(金)午後1時から平成28年度総会を開催し、近畿7府県の印刷工業組合役員ら約60名が会場の奈良市「ホテル日航奈良」に集結、業界に関する課題や問題について協議・情報交換を行った。

大印工組佐々木光夫専務理事の司会で開会し、奈良工組の乾昌弘理事長、近畿地区印刷協議会水落会長から挨拶があった。次いで慣例により開催工組である乾理事長を議長に選出し、第1号議案～第5号議案について協議を行った結果、出席者全員異議なく承認された。なお、平成28年度の例会は滋賀工組。平成29年度の総会は兵庫工組と決定した。

議事終了後、近畿地区印刷協議会 中西

隆太郎新会長の挨拶、全印工連挨拶として作道孝行副会長から挨拶があった。引き続き、全印工連事業推進などについて、全印工連の生井義三専務理事が、①全印工連平成28年度事業計画 ②2016全日本印刷文化典ふくしま大会の開催 ③経済産業省および議員連盟に提出した「官公需取引における3つの要望」 ④官公需対策に係るアンケート調査結果 ⑤「全印工連2025計画」および「仕事とくらしのバランス教科書」の無償配布 ⑥技能検定「製版職種(DTP作業)」の普及啓発 ⑦全印工連特別ライセンスプログラム事業(随時募集) ⑧VOC警報器の普及拡大 ⑨各種調査の実施(組合員台帳調査/環境労務アンケート)について説明を行った。

午後2時30分からは理事長会と、①経営革新・マーケティング ②環境・労務 ③組織・共済 ④教育・研修 ⑤官公需対策の5分科会に分かれて熱心な討議が行われ、午後4



近畿地区印刷協議会 中西新会長

時30分から理事長会と5分科会の報告を行ったあと、懇親会に移った。すると突然、汚〜セン帝国のブラックス将軍、ポイステンジャー、ゴミミーの悪の帝国軍が出てきて参加者を攻撃し、奈良県ご当地正義のヒーロー「ナライガー」が助けに来て撃退した。その後、作道副会長の乾杯の発声のあと、和やかな雰囲気のもとで情報交換し、懇親を深め、午後7時頃、次回開催工組の滋賀工組宮川芳夫理事長が中締めの挨拶を行い、全日程を終了し散会となった。

(報告:事務局)



近畿地区印刷協議会 水落前会長



奈良工組 乾理事長



全印工連 作道副会長



全印工連 生井専務理事



全体会議



組織・共済委員会



ゴミミー・ポイステンジャー・ブラックス将軍



ナライガー登場



ブラックス将軍・東條副理事長・ナライガー・木原常務理事



# リッキー&リート

共同精版印刷株式会社 大阪支社 後藤 義裕

僕の名前はリート。ご主人のもとにやってきたのは3年前。生まれは九州ですが、ご先祖様はイングランド出身でキツネ狩りが得意のジャック・ラッセル・テリアです。

僕の仲間は正真正銘のハンターなので、チャンスを見つけては探索したり、何かを追いかけたり、庭で穴を掘るのが大好きです。精神的にも肉体的にも、毎日、かなりの量の運動を望むので、家の中でじっとしているのは苦手です。

僕には兄貴分のリッキーがいましたが昨年亡くなりました。二人でおもいきり庭を駆け回っていたのが懐かしいです。兄貴は普段おとなしいのですが、僕がチョッカイをかけすぎると一喝されます。兄貴は柴犬のオスの8歳で、物静かで頭がよくご近所の皆さんから「リッキーちゃん」と可愛がられていました。僕は庭から皆さんに吠えて走り回っているので、変な奴と思われるようです。

兄貴が亡くなってからは、土日の早朝1時間、歩いて1分で行ける平城宮跡をご主人の健康のために散歩してあげます。ご主人は私のために、朱雀門から大極殿の間を10秒間ダッシュと1分間ウォークを10分近く繰り返してくれます。こんな広いところで散歩ができるなんて、僕にとっては至福のひとつです。

食いしん坊でヒョウキン者、水遊びが大好きで室内ジャンプが取り柄ですが、みんなに可愛がられてこれからも、兄貴の分までわが道を進みます。



兄貴のリッキーに見守られて



彼方に大極殿が



朱雀門だよーん



ジャンプ



平城京の青空

好きこそモノの  
上手なれ  
趣味人日記

第三十九弾

2011年にブラジルへ一人旅をした。それまで、ブラジルなんて「遠くて暑い、地球の裏側にある国」というぐらいの認識しかなかった。公園の砂場あたりを、シャベルやドリルなんかで掘り進めると、やがてポコッとどり着くのがブラジル、というぐらいのまったく非現実的な国だった。(特にブラジルだけがそういうわけではなく、知らない国全般が非現実的なのだ)

ブラジルフェスタにて



しかし、そんな砂場の裏側と僕とをつないだものがあつた。それはシャベルでもドリルでもなく「音楽」だった。タイトルの「SAMBA REGGAE」というのは、綴りにも表れているように、「サンバ」と「レゲエ」をミックスさせたジャンルの音楽だ。英語風に読むと

リオのコパカバーナビーチ



# SAMBA REGGAE (ブラジルからのエネルギー)

新星印刷株式会社 西岡 天芳

「サンバレゲエ」なのだが、ブラジルでの公用語、ポルトガル語では「サンバヘギ」と読む。

神戸まつりにて



ごく簡単に説明をすると、大小さまざまな太鼓をマーチングバンドのように腰からつりさげ、叩きつつ、踊りつつ、行進する。リオのカーニバルをご存知の方は、そのようすをご想像いただければ分かりやすいかもしれない。とにかく大変エネルギーギッシュな音楽なのである。

メンバー募集



僕は高校の文化祭がきっかけでドラムを叩くようになったのだが、それ以来、どうも打楽器にはまったらしい。ドッテカドコン・ドッテカドコン。そんな爆音に包まれると、安心して眠気さえ感じる。これはまさに鼓動や胎動にも繋がる原始的で神秘的なエネルギーなのだ。そんなエネルギーを体にした後のビールはまた格別にうまい。



# 歴史と文化漂う天王寺七坂

株式会社松村善進堂 松村 英二

## 連載

広島県の尾道市や長崎市は高低差の激しい坂道があることで知られていますが、この大阪市内にも「天王寺七坂」と呼ばれる名所旧跡が残る坂道があります。この坂は、松屋町筋から上町台地がある谷町筋へと上っていく7つの坂道のことをいい、石畳や石段からなっており、当然のことながら車は通ることはできません。明治の末期、大阪市電が堺筋に通るまで、これらの坂は堂島や船場あたりからの四天王寺参りで賑わいを見せていたようで、坂の途中には、この参詣人目当ての料亭やお休みどころが軒を接していました。そこで今回、この七坂を散策がてら訪ねてみることにいたします。

馬車馬でさえ音を上げたといわれるほど急勾配を持つ坂道でした。周辺は飛鳥時代、聖徳太子と物部守屋が出会い仏法と神の道を激しく論じ合ったとして「逢坂」、または「合坂」と呼ばれたといわれています。逢坂から二つ北側には「天神坂」と呼ばれる二つ目の坂が待ち受けま

行。その家隆の寓居があった「夕陽庵」にちなんでいそう、この周辺は家隆が修行したように落日を拝むにはうってつけの場所。ほかに大江神社や四天王寺の西門あたり、中でも清水寺の境内からの眺望は格別です。通天閣を目の下に、遠くは六甲の山々が望まれ春秋の彼岸の頃の落日はまさに「服の絵」さらに書き添えればこの寺の崖から流れ落ちる大阪市内では唯一の滝「玉出の滝」があり、京都の清水寺の「音羽の滝」を彷彿とさせます。

坂はまだまだ続きます。清水坂の北には「愛染坂」、そのまた北には「口繩坂」に「源聖寺坂」。おしまいになる7番目の坂は「真言坂」といった具合で、これらの坂にも伝承やいわれは付き添います。

愛染坂は縁結びの神様で知られる愛染堂勝鬘院に通じる坂であり、口繩坂は蛇を称すること「クチナワ」に

起因。坂の下からその道筋を眺めてみると蛇の蛇行にも似ていることからこのように呼ばれていて、坂の上には織田作之助の「木の都」の一説を刻んだ文学碑が建っています。

さて、しんがりのいちばん北の「真言坂」は他の坂道とは異なり、ただ一つ南北に走る道になっており南へと坂をたどると生國魂神社に出くわします。この坂道の呼び名は生國魂神社の周りには真言宗の寺々が多数集まっていたことから、誰いとうなく真言坂と呼ぶようになったそう、この周辺は上六の歓楽街に近く赤ちやちんのみならず、様々なれんが客を招き寄せます。七坂を楽しみながら3時間ほど、疲れを吹っ飛ばせとばかり赤のれんに飛び込んだのはいうまでもありません。(地図筆者)



松屋町筋(下寺町)より谷町筋(谷町9)間約400m  
松屋町筋(下寺町)より松屋町筋(公園北口)間約1250m

### 【俳句】

さくらんぼ朝の食卓はなやかに  
さくらんぼ赤く熟して光りをり  
さくらんぼガラスの器光りをり

### 生國魂神社

神の杜ブロンズ二体風涼し  
くちなしの香りの杜の日暮れかな  
くちなしや生國魂神社日暮れまだ  
西鶴と織田作の像風涼し



生國魂神社にて

平成二十七年七月  
石川 ただし

大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長  
全国中小企業団体中央会元会長  
石川 忠

組合事務局および大阪印刷会館は  
8/12(金)~8/16(火)の間、休業いたします。

### INFORMATION

#### 【代表者変更】

岡村印刷工業(株)大阪営業所(本部直轄)代表者に岡村匡倫氏が就任。  
岩倉印刷紙業(株)(天親支部)新社長に岩倉大介氏が就任。  
(株)明光舎印刷所(天親支部)新社長に新保雅子氏が就任。  
コクヨKハート(株)(天親支部)新社長に谷健次氏が就任。  
(株)日宣印刷(東支部)新社長に阿河幸一氏が就任。

#### 【訃報】

古田満(東大阪支部) (株)近畿印刷センター 代表者のお父様  
平成28年5月31日死去。84歳。  
山岡喜代子(北支部) 山岡印刷(株) 代表者のお母様  
平成28年6月11日死去。87歳。

**紙** に関わるあらゆるご相談にお答えします。  
■和洋紙卸販売 ■紙関連商品の小売り

E-mail: info@munetsugu.co.jp URL: http://www.munetsugu.co.jp  
TEI. 06-6482-2701 FAX. 06-6482-2706

Table Theater テーブルシアターシリーズ  
★英語教材の企画・制作 ★各国語翻訳業務

E-mail: dnet@munetsugu.co.jp  
URL: http://www.dnet-pub.com  
TEI. 06-6483-6308 FAX. 06-6482-8638

Illustration by Hitomi Endow & Mariko Nakada  
本社：〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目6番3号 事業所：〒660-0828 尼崎市東大物町2丁目1番21号

食品包装紙のお悩みも即解決！ 特許出願済み

におわなインキ®  
インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社  
www.miyakoink.co.jp 都インキ株式会社

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東 1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303  
【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町 1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

SCREEN

印刷のあたりまえを変えていく。

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン  
大阪営業部/06(6531)0333 www.mtjn.co.jp  
〒550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 5階



## 著名営業案内

(順不同)

<b>寿印刷(株)</b> 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	<b>青葉印刷(株)</b> 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	<b>富士精版印刷(株)</b> 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	<b>(株)ケーエスアイ</b> 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
<b>白石封筒工業(株)</b> 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	<b>カンナル印刷(株)</b> 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	<b>キハラ工芸(株)</b> 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	<b>ウエノ(株)</b> 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
<b>賛協社レーベル印刷(株)</b> 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	<b>ブラザー印刷(株)</b> 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	<b>(株)一心社</b> 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	<b>邨田印刷紙器(株)</b> 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
<b>サン美術印刷(株)</b> 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	<b>大兼印刷(株)</b> 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	<b>(株)美生社</b> 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	<b>カキモト化工(株)</b> 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
<b>奥村印刷(株)</b> 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	<b>グラフィックアーツ大阪(株)</b> 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	<b>大阪印刷工業(株)</b> 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	<b>松本印刷(株)</b> 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
<b>(株)NPCコーポレーション</b> 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	<b>岩岡印刷(株)</b> 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	<b>昌和印刷(株)</b> 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	<b>株式会社サンセイ</b> 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中ビル6階 TEL(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp 

ぜひともご利用ください!

## 無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催  
**予約制**

お申し込み・お問い合わせ  
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035  
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)  
50分/1人、先着5名/各開催日  
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)  
60分/1人、先着4名/各開催日  
申込締切:開催日の2日前

**労務**  
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。  
**8/26(金)、9/5(月)、9/23(金)**  
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

**税務**  
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。  
**9/8(木)、10/13(木)**  
【消費税】【税金】等

**法律**  
相談

法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。  
**9/21(水)、10/19(水)**  
【著作権】【M&A】等

**KOBUNDO**  
創業70周年  
原点、そして未来へ。  
印刷機材の総合商社  
**株式会社 光文堂**  
本店/〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052 (331) 4111 (代)  
大阪支店 〒531-0039 大阪府八尾市太田新町1丁目300番地 TEL (0729) 89-7061 (代)

わたしたちは  
大阪観光を応援しています!  
大阪観光局公式キャラクター  
大阪観光サポーター  
**Osaka Bob**  
Osaka Bobオフィシャルサイト  
Osaka Bob スタッフ  
総合印刷会社  
〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号(毎日新聞ビル6階)  
TEL(06)6346-2800 / FAX(06)6346-8848  
URL http://www.kousoku-offset.co.jp

heart  
人から人へ心を伝えるハート紙製品  
・グリーン購入法適合封筒  
・環境配慮型製品  
・名刺・封筒  
・はがき・カード  
・賞状・カレンダー  
デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております  
**ハート株式会社**  
URL: www.heart-group.co.jp

まもる × つなげる × かなえる  
http://www.kpn.co.jp/  
**KYODO PRINTING NISHINIPPON 共同印刷西日本株式会社**  
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル  
TEL.06-6203-1588(代)

TRADE MARK  
**月印紙製品**  
**株式会社 ヤマガタ**  
本社: 大阪市中央区内本町1丁目1番1号  
TEL: 06-6941-3171 (代表)  
札幌・仙台・新潟・長野・東京・静岡・名古屋・京都  
大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・徳島・福岡  
工場/富田林・越谷 配送センター/大阪  
http://www.le-yamagata.com

**「顧客第一主義」を実践。**  
**DAIDO PRINTING**  
http://www.daidoprinting.com  
**大同印刷株式会社**  
本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel 06-6934-2121  
東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel 03-3832-5702  
東大阪工場 東大阪市稲田新町2-12-17 Tel 06-6743-2020



# 『品質管理 365 日』第 6 集公開中 短納期・低コスト・デジタル時代の 印刷トラブル対策事例集

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ—(石川 忠)

PC・スマートフォン・  
タブレットでも  
ご覧いただけます。

品質管理365日 第6集

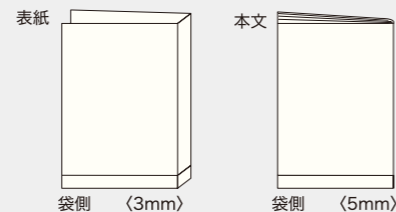
検索

[http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days\\_no6/index.html](http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/index.html)



## 生産管理のトラブル事例

弊社制作の表紙台のヌリタシは3mm、支給データの本文台はヌリタシは5mm。ヌリタシは3mmが一般的とはいえ、5mmが基準の会社もあり、絵柄によっても変わります。思い込み厳禁。(本書82ページ)



本書の送付をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

大阪府品質管理推進認定企業  
**富士精版印刷株式会社**

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号  
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)  
TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

今日もつくってます。  
人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。

**日本製紙株式会社**  
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111  
[www.nipponpapergroup.com](http://www.nipponpapergroup.com)



**KONICA MINOLTA**

Giving Shape to Ideas

デジタル印刷を最大化する、  
マルチロールプレス

フルカラーデジタル印刷システム

**bizhub PRESS**  
C1070/C1070P



- 短納期を実現する毎分71枚出力(A4ヨコ)
- 付加価値を高めるインラインフィニッシング
- 安定性に優れた高画質出力
- 受注領域を広げる用紙対応力

\*写真はC1070にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部

〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテスビル  
TEL.06-6110-0615 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

www.horizon.co.jp **Horizon**

伝えたい想いを未来へとつなぐ

「綴じられた本」から伝わる、温かみや価値、  
「想いを未来へとつなぐ」変わらない最良の方法ではないでしょうか。  
デジタル技術を最大限に活かし、このアナログ文化を大切にしたい…



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー  
**AFC-566FKT+PST-40**

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れた場所でも操作できます。

中綴じ折製本システム  
**VAC-2000+ST-40+SPF-200A+HP-200A+FC-200A**

全自動化されたシステムで、ペラ丁合・中綴じ・パンチ・小口断裁までインライン処理できます。時間4,500冊(仕上がりがサイズA5)の高速処理が可能です。

株式会社 **ホリゾン西コンサル**

【本社】  
〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510  
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025

【九州営業所】  
〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17  
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

株式会社 **ホリゾン東テック**

【本社】  
〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9  
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083

【東北営業所】  
〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31  
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068

**RMGT** とともに、世界へ彩りを。

「彩り(いろどり)」とは心が豊かで、ゆとりや潤いがあり、喜び、楽しさ、幸せに満ちた世界を表現した言葉。  
「ともに、世界へ彩りを。」というコーポレートメッセージにはお客様はもとより、印刷業界に携わる全ての皆様と信頼関係を築き、  
ともに、彩りのある社会づくりに貢献したいという想いが込められています。  
リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社は、独自の技術をもとに、  
様々な印刷機やサービスをグローバルに提供してまいります。

RMGT 3 RMGT 5 RMGT 6 RMGT 7 RMGT 9 RMGT 10 RMGT 11



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>



## 社員を強くする。現場を強くする。 そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いままぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。

「変化」から、「進化」へ。



### 最新XMFの2大「進化」

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

### 最新XMFの3大「変革」

- 1 ■ 先進の超高速RIP  
■ 万全の自動化
- 2 ■ 理想のセンターRIP構成  
■ 自在のリモート機能
- 3 ■ 強力な障害対応  
■ 高度な検版機能  
■ 高精度なCMS

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

## 高品位フルカラーデジタル印刷機



インプレミアシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。

プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範囲用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

フルカラーデジタルプリンティングシステム

## Impremia C100



Impremia C100

D i g i t a l O n D e m a n d : T h e N e x t K o m o r i S o l u t i o n

KOMORI CORPORATION

[www.komori.com](http://www.komori.com)

株式会社 小森コーポレーション

本 社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

## 貴社の雇用に関する課題はどんなことですか？

- 労働者派遣法改正
- 優秀な人材の採用
- 女性の活用
- 労働契約法改正
- 障がい者雇用
- 定年再雇用



テンプスタッフ・クロスが  
解決のお手伝い  
をいたします

人材業界のリーディングカンパニー・テンプスタッフ90%、富士ゼロックス10%出資

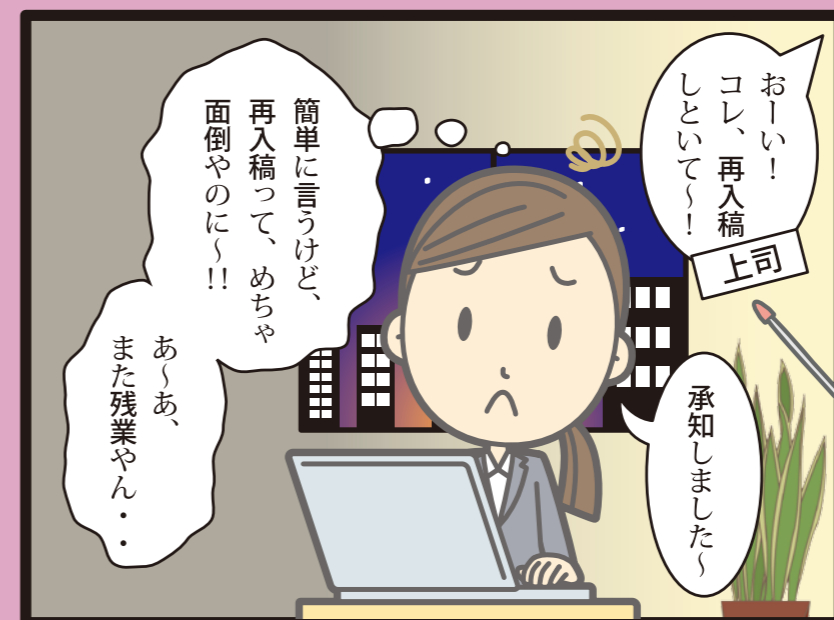
★ X **テンプスタッフ・クロス株式会社**

大阪オフィス / ☎06-4797-6808

大阪市北区梅田2-5-25 ハービス OSAKA オフィスタワー7F

本社/東京 ☎03-3582-2234 (代表) 拠点/新宿・横浜・海老名・小田原・名古屋

おかげさまで、弊社は3年連続で富士ゼロックス株式会社の「プレミアパートナー」の認定を受けました



プリントビズなら、ボタンひとつでカンタン再入稿！  
手間が掛からないから、予定が立てやすく安心です。

驚くほどカンタン！しかも無料！

## 再入稿がどこよりも簡単！

常識以上の安心がココにあります。

【安心のインターネットプリンター】

**PrintBiz プリントビズ**  
Powered by 北東工業株式会社

☎0120-132-768